## 省エネ法定期報告情報の開示について

目指すべき水準

ベンチマーク指標の状況

「省エネ法定期報告情報の開示制度に基づく開示シート」は、事業者の省エネ・非化石転換を促すための有益な情報ソースです。

原単位の改善のための取組に関する状況	【2024年度提出分(2023	年度実績)】※非特定事業者用
--------------------	-----------------	----------------

## エスジーグリーンハウス株式会社 銘柄コード 法人番号 7290801013000 日本標準産業分類 コード 項目名 エネルギー総使用量 26,490 GJ 683 k٤ 前年度エネルギー 農業 中分類 01 k٤ 総使用量 細分類 非化石エネルギー 野菜作農業 0113 k٤ (申請事業) 総使用量 調整後温室効果ガス エネルギー管理統括者 t-CO<sub>2</sub> 【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた認証排出削減量等の量】 【エネルギーの使用の合理化】 原単位分母 種別 合計量 主たる事業における エネルギー消費原単位<sup>※注</sup> 主たる事業 (2023年度実績) t-C02 の構成割合 2019 2020 2023 2022 事業者全体の t-C02 年度 年度 年度 年度 年度 エネルギー消費原単位 対前年度比 t-C02 事業者全体の t-C02 5年度間平均原単位変化(%) ※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産 業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。 【電気の需要の最適化】 【非化石エネルギーへの転換】 原単位分母 主たる事業における 電気の非化石比率 事業者全体で使用する電気 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績) 目標(2030年度) 30.0% DR実施日数 2020 2021 2022 2023 2021 2023 年度 年度 年度 年度 年度 2019 2020 2022 直近5年度間の実績値 事業者全体の 年度 年度 年度 年度 年度 電気需要最適化評価原単位 30.4% 対前年度比 目安設定業種 事業者全体の 5年度間平均原単位変化 【ベンチマーク指標の状況(合理化)】 目安(2030年度) ベンチマーク区分 目指すべき水準 目標(2030年度) ベンチマーク指標の状況 2020 2021 2022 2023 年度 年度 年度 年度 年度 直近5年度間の実績値 ベンチマーク区分 目指すべき水準 目安設定業種 ベンチマーク指標の状況 ベンチマーク区分 目安(2030年度) 目指すべき水準 ベンチマーク指標の状況 目標(2030年度) ベンチマーク区分

2019

年度

直近5年度間の実績値

2020

年度

2021

年度

2022

年度

2023

年度

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】
1. エネルギーの使用の合理化に関する事項
高効率な照明設備の導入、運転条件の見直しによるエネルギー使用量削減、コージェネシステムの活用
太陽光パネルの活用
【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】
1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)  -  2. 関連リンク
2. 関連リング ( タイ・ル ) : ニ

・再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

タイトル )

・赤枠囲み欄は必須記載です。

情報の公表を継続する必要があります。

(注意事項)